

# 西中 夢 Library



図書便り 1月号  
発行 海田西中学校  
司書 笠原 真弓



年が改まり、気持ちも新たに3学期を迎えていると思います。今年もよろしくおねがいします。新年を機に、読書の目標を立ててみるのはいかがでしょうか？「今年は月に1冊は本を読もう」「あまり読まないジャンルの本を読んでみよう」などなど。本選びで迷うことがあったら、気軽に相談してください。この一年がみなさんにとって良い年でありますように。



## 【 西中図書おみくじ開催中 】



新年おたのしみ企画『西中図書おみくじ』を開催しています。本を一回借りると、おみくじを一回ひくことができます。本を借りて、今年の運勢をうらなってみましょう！大吉が出た人には、おりがみしおりをプレゼントします。本を借りて今年の運だめしをしてみよう。おみくじは結んでもOK、持ち帰ってもOKです。

## 【 玄関前の展示 】

今回は『いろんな視点から読める本』『干支の動物がでてくる本』です。個人的なおすすめは、いろんな視点からのコーナーの“六人の嘘つきな大学生”と“大人は泣かないと思っていた”です。前者は、読み終わったあとに、そうきたか！と思いました。後者は、自分らしく頑張る前に進んでねと、背中をそっと押された気持ちになりました。ほかにもいろんな本を紹介しているので、ぜひ手に取ってみてください。



## 【 マンガ選挙開催中 】



生徒のみなさんに、投票してもらい、図書室に入れるマンガを決めようと思います。6つの候補作品の中から、マンガ作品から、1つ選んで投票してください。投票は、図書室で行っています。19日(金)までに図書室に来てマンガ選挙に参加してください！**あなたの1票を待っています!!**

## 【 新しい本が入荷しました 】

～ 午後のチャイムが鳴るまでは / 阿津川辰海著 (実業之日本社) ～  
馬鹿馬鹿しくも何事も全力な、高校生たちのとある日の65分間の昼休みを描いた作品です。楽しく爽やかな短編ですが、使われるトリックや全編を通して交錯する登場人物たちの関係はとて鮮やかです。まるでパズルを解くように楽しく読めます。青春群像劇としてもミステリとしても完成度の高い作品です。



～ 私たちの世代は / 瀬尾まいこ著 (文藝春秋) ～

小学三年生になる頃、今までにない感染症が流行し二人の少女、牙と心晴は不自由な余儀なくされる。母子家庭の牙は中学生になってイジメに遭い、心晴は休校明けに登校するきっかけを失って以来、引きこもりになってしまう。それでも周囲の人々の助けもあり、やがて就職の季節を迎えた一。いまを生きる私たちの道標となる物語の誕生！



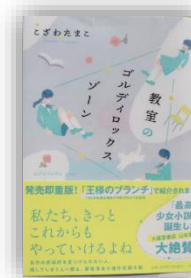
～ でいすべる / 今村昌弘著 (文藝春秋) ～

掲示係になった小学生三人が壁新聞の題材として、七不思議の謎を探っていくストーリー。殺された従姉妹が残した七不思議の謎を解いて、死の真相を明かしたいのは、弁護士の娘で成績優秀な学級委員のサツキ。オカルト好きでクラスの注目を浴びたい酒屋の息子、ユースケ。転入生で今一つ、素顔が分からないミナ。小学生らしいどこか危なっかしい雰囲気漂わせながら、真相に迫ってゆく展開でドキドキハラハラ。



～ 教室のゴルディロックゾーン / こざわたまこ著 (小学館) ～

中学校のクラスに馴染めず、現実から妄想の世界に逃げがちな依子。彼女が頼れるのは父と、愛犬のトト、そしてたった一人の友人・さきだけだった。しかしクラス替えからしばらくして、“新しい友達”ができたさきは依子を避けるようになる一。自分の居場所を見つけられない人、探してしまう人へ贈る、著者渾身の連作短篇小説。



- ・ ショットガン・ナウル / 三月みどり
- ・ 遅刻する食パン少女—おとぎカンパニー / 田丸雅智
- ・ 水面の花火と君の嘘 / 水瀬さら
- ・ それを世界と言うんだね / 綾崎隼 …などなど他にも入荷しています。